

「ほんの森号」だより

森のひろば

8号

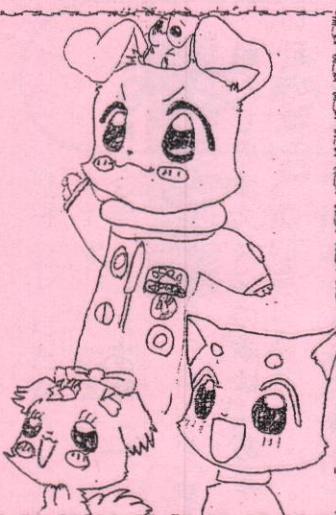
2002年 1月発行 宇佐市民図書館

いつもありがとう

みなさんから、たくさんの文や
イラストを書いてもらうことができ
きたので、「森のひろば」も8さ
い(号)になりました。いつもあ
りがとう。

この「森のひろば」を読んで、
本をえらんでいる人も、きっとい
ると思います。

2002年も、たくさんまつて
いるよ。



天津小3年 萩原未来
『よくぞ天ねぐかじらんばん』

十三しひはなし

おしゃうがつに、ねずみとねこ
がけんかをしたので、ねこが十二
しにはいれなくて、かわいそうで
した。

和間小6年 明石大介
『ズッコケ二人組と死神人形』



宇佐小3年 田口由佳
『ジャファーの逆襲』

だいまおうから、イアーゴンが
はなをさわられて、びっくりした
ところが楽しかったです。

四日市北小6年 木下裕也

『どんなどきも探偵』

八幡小3年 どいあやこ

かりで読む気にならないけど、この本は、マンガになっているので、分かりやすく、おもしろかったです。



長峰小2年

後田みさと

『くまのアーチ』

わたしは、この本をよんで、「だれのかなあ。」そういうながらつぼをあけると、かおいっぱいのハチミツがありました。それを手にすくいあげて、ペロリとたべたのがおもしろかったです。なぜかというと、だれのかなあといつたのにたべていたからです。

横山小2年 松本なおや
『未来をひらく夢への挑戦』



西馬城小6年 水上玄太

『まんが世界のふしぎ物語』

ふつうのれきしの本は、字ばっ

去年一年を振りかえつての感想や、今年の目あてを、二人のお友だちが書いてくれました。みなさんも一年の目あてを、決めてみませんか。

『本が好きになつたよ』

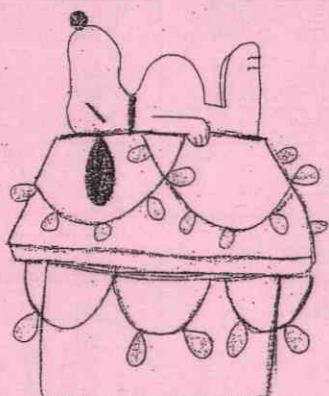
天津小6年

松永絵莉

私は、今まで本を読むことが好きでした。

でも、学校で読書に取り組んで、本を読むことが好きになりました。

私が今まで読んだ本でいいなと思ったのは『種まく子供たち』という本です。この本は、小児ガンとたたかう人が



豊川小5年 安部智美
『チャーリー・ブラウンなせなんだい』

これからも、たくさんの本を読みたいと思いました。



糸口小3年 辛島志穂
『二ちゃんまぜカズレオン』

メカジキはうみの中でいちばんつよいと思います。ちいさいさんが、とても心にのこりました。祐子さんは、いっしょうけんめいたかいました。だけど、たすかりませんでした。私は少しぬみだが出そうになりました。この本を読んで本当によかったです。

『さかなのすがん』

高家小2年 吹上亮太

の本は、マンガになっているので、分かりやすく、おもしろかったです。



北馬城小4年 吉田まゆ子
『かいけつゾロリけっこんする』

長峰小3年 おとべなみ

『スヌーピーの手づくりブック』

わたしは、スヌーピーが大きなので、わたしがおおきくなつたら、自分でいっしょうけんめい作りたいです。
一ばんは、スヌーピーのセータで、二ばんがウツリディーのクッショーンです。
はやくおとなになつて作りたいです。

「今年は120さつ！」 糸口小6年 時枝春菜



私の去年のめあては「本を60さつ以上読む」でした。お父さんの「今年は家族で本を300さつ読もう」という言葉から始めました。二週間に一回は図書館に行っている本をたくさん読みました。読んだ本は日記に書いていました。一ヶ月に6冊のペースで読んでいこうと思ったけど、思ったよりたくさん読めたので七月の

終わりには60冊をこえました。
一番おもしろかったのは『里見八犬伝』と『十五少年漂流記』です。

今年のめあては

「本を120さつ読む」

「一日に30分は読書の時間をとることです。今年からは中学生になって、本を読む時間が少なくなるかもしれないけど、これからも本をたくさん読んでいきたいです。

がんそりつやイラストをほしゅう

たくさん読んでね

2002年も「ほんの森号」は、みんなの学校に、たくさんの本を運びます。新年やお正月の本もつんで行くので、たくさん読んでくださいね。

そして、去年に引き続き、今年も「森のひろば」へのおたより（おすすめの本やイラストなど）をぼしゅうしています。

- * おすすめの本のこと
- * 本を読んで思ったこと
- * 図書館へのしつもんやいけん
- * 好きな場面のイラストなど

みんなの文やイラストで、楽しい「森のひろば」にしてほしいです。